

施策評価シート(平成24年度評価実施)	担当部課名	産業環境部 観光商工課	関連部課名	
基本目標	賑わいと元気あふれるまちづくり【産業】			
施策名	工業			
<p>新たな企業誘致を図るために、工業用地等の基盤整備、企業立地の優遇制度の創設などを進めるとともに、既存企業の活性化にむけて、経営診断や商工業振興資金の融資制度などの活用促進産学官や異業種交流等による新技術・新製品開発、経営の近代化・強化などの取組を推進します。</p> <p>施策が目指す蒲郡市の将来の姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ●洗練された独自の技術とこだわりを持った地場産業など、蒲郡独自の製造業が注目されています。 ●地域とともに歩み、蒲郡から世界を目指す最先端技術を持った優良企業が育っています。 				

◆具体化した施策の取り組み実績

1 工業基盤の整備

項目	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度計画
工場立地法の適正な運営	2件(浜町のみ対象)	1件(浜町のみ対象)	市内全域対象

2 企業の育成及び強化

項目	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度計画
各種商工団体補助事業補助金、補助率	410千円、13.4%	410千円、15.3%	410千円、16.4%
愛知県産業立地推進協議会等負担事業	60千円	60千円	60千円

3 地場産業の活性化

項目	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度計画
テックビジョンミカワ事業補助金、負担率	3,700千円、32.7%	3,700千円、26.4%	3,700千円、39.1%
地場産業需要開拓支援事業、補助率	1,300千円、18.7%	1,300千円、18.7%	1,000千円、13.4%
ミカワ・テキスタイル・ネットワーク事業補助金、補助率	600千円、37.2%	800千円、48.5%	1,000千円、56.4%
織物文化等普及事業、手織場会員数	130千円、20人	130千円、21人	140千円、22人
くらふとフェアの開催、負担金	第6回、2,200千円	第7回、2,200千円	第8回、2,200千円

4 企業誘致

項目	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度計画
奨励措置対象事業奨励金事業	土地家屋42件、償却2件、74,520千円	土地家屋37件、償却1件、64,897千円	土地家屋31件、53,580千円

◆評価指標

指標名	区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	将来目標
テックスビジョン入場者数	目標値		5,000人	5,000人	10,000人
	実績値	4,000人	3,500人		平成32年度
手織場会員数	目標値		21人	22人	30人
	実績値	20人	21人		平成32年度
くらふとフェア出展者数、入場者数	目標値		250、25,000人	250、25,000人	300、30,000人
	実績値	268、20,000人	245、21,000人		平成32年度

◆指標の説明・考え方

指標名	説明・考え方
テックスビジョン入場者数	広く市民を集客し、繊維業界の活性化を図る
手織場会員数	手織場教室の受講修了者で構成する手織場会の員数を増やし、指導者や作家の輩出及び三河木綿の普及や活性化に繋げる。
くらふとフェア出展者数、入場者数	くらふとフェアを通じて「三河織物」「三河木綿」のPRをするとともに、地域経済の波及効果を狙う

◆指標の分析

テックスビジョンは、繊維まつり的なイベントとして市民を巻き込み集客を増やすことが課題。手織場会員は徐々に増えている。現在、市内小学校でおこなっている体験教室等の講師役としても活動しており、繊維産業の活性化にも繋がっている。くらふとフェアについては、年々認知度が上がり、出展者及び入場者ともに増加傾向にある(出展者については応募多数のため、選考している)。また、手織場の活動の場ともなっており、地場産業のPRをおこなっている。

◆今後の方針

施策の課題	各種商工団体補助事業、テックスビジョンミカワ事業、地場産業需要開拓支援事業、ミカワ・テキスタイル・ネットワーク事業、織物文化等普及事業、くらふとフェアについては、いずれも市の基幹産業である繊維産業の振興にかかわる事業である。しかしながら業界は依然厳しい状況にあり、今後の方向性など多くの課題を残している。
-------	--

今後の施策展開	テックスビジョンミカワ事業やミカワ・テキスタイル・ネットワーク事業などでは、若手経営者が委員会や協議会に参加し、新しい提案や、蒲郡の繊維の方向性などの検討をおこなうようになってきている。市としては今後も、事業の見直しなどの要望をしつつ、繊維産業を発展させるための働きかけをおこなってきたい。また奨励金事業については、企業用地の確保後、他市の状況を踏まえて、検討していきたい。
---------	---

課長評価	構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
	施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
	コメント	

部長評価	施策の進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり順調に進行している。
	コメント	伝統的に繊維産業が主力産業であったため、施策内事業も繊維に関連したものが多いが、投資意欲のある中小企業の事業展開を支援する施策が必要である。評価指標についても工業出荷額等を取り入れるべきである。

施策に属する事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費 (千円)	人工	総合 評価	事業の 種別	市長 マニフェスト	実施 計画
2-3	観光商工課 (商工)	248	テックスタビジョンミカワ事業	3,700	1,190	0.19	B	才	3	×
2-3	観光商工課 (商工)	250	商工会議所運営支援事業	6,100	650	0.09	B	才	3	×
2-3	観光商工課 (商工)	251	地域産業需要開拓支援事業	1,300	460	0.07	B	才	3	×
2-3	観光商工課 (商工)	253	ミカワテキスタイルネットワーク事業	800	1,759	0.25	B	才	3	○
2-3	観光商工課 (商工)	254	織物文化等普及事業	308	460	0.07	B	才	3	×
2-3	観光商工課 (商工)	257	各種商工団体補助事業	410	352	0.05	B	才	3	×
2-3	観光商工課 (商工)	258	くらふとフェア	2,200	1,569	0.23	B	才	3	○
2-3	観光商工課 (商工)	260	愛知県産業立地推進協議会等負担事業	60	488	0.06	B	才	3	×
2-3	観光商工課 (商工)	261	奨励措置対象事業奨励金事業	64,897	1,124	0.14	C	才	3	×